

## < 敷地 >

### 有効空地の確保

積極的に緑化を図る

### 敷地の利用形態

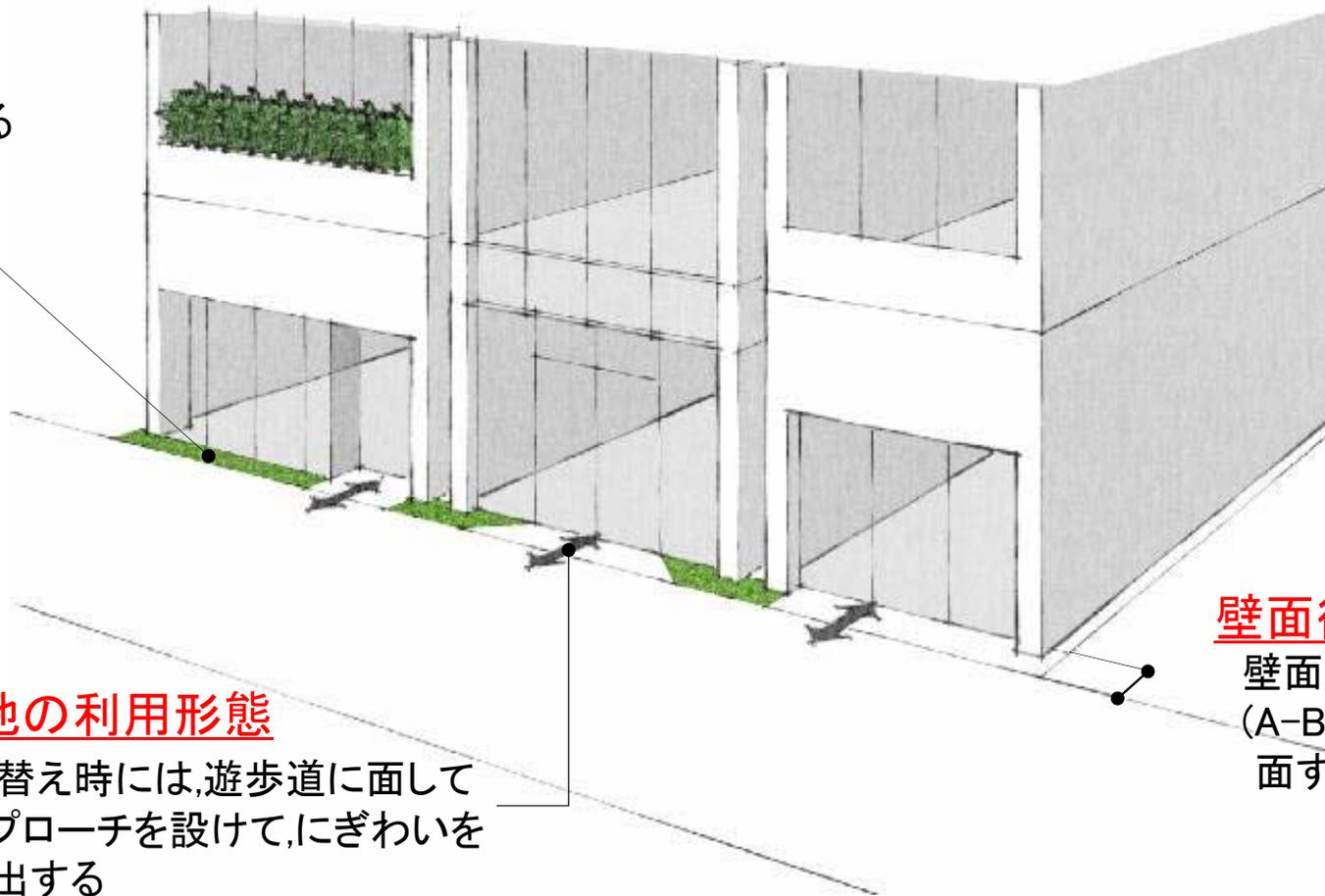
建替え時には、遊歩道に面してアプローチを設けて、にぎわいを演出する

### 壁面後退

上層部は遊歩道に圧迫感を与えないよう努める

### 壁面後退

壁面後退は0.4mとする  
(A-B, C-Dを結ぶ線に面する部分は0.2m)



## < 建 物 >

### 建物の用途

1階は主に店舗とする。  
商店街のイメージを損なう用途  
を避ける

### 形態・ファサード

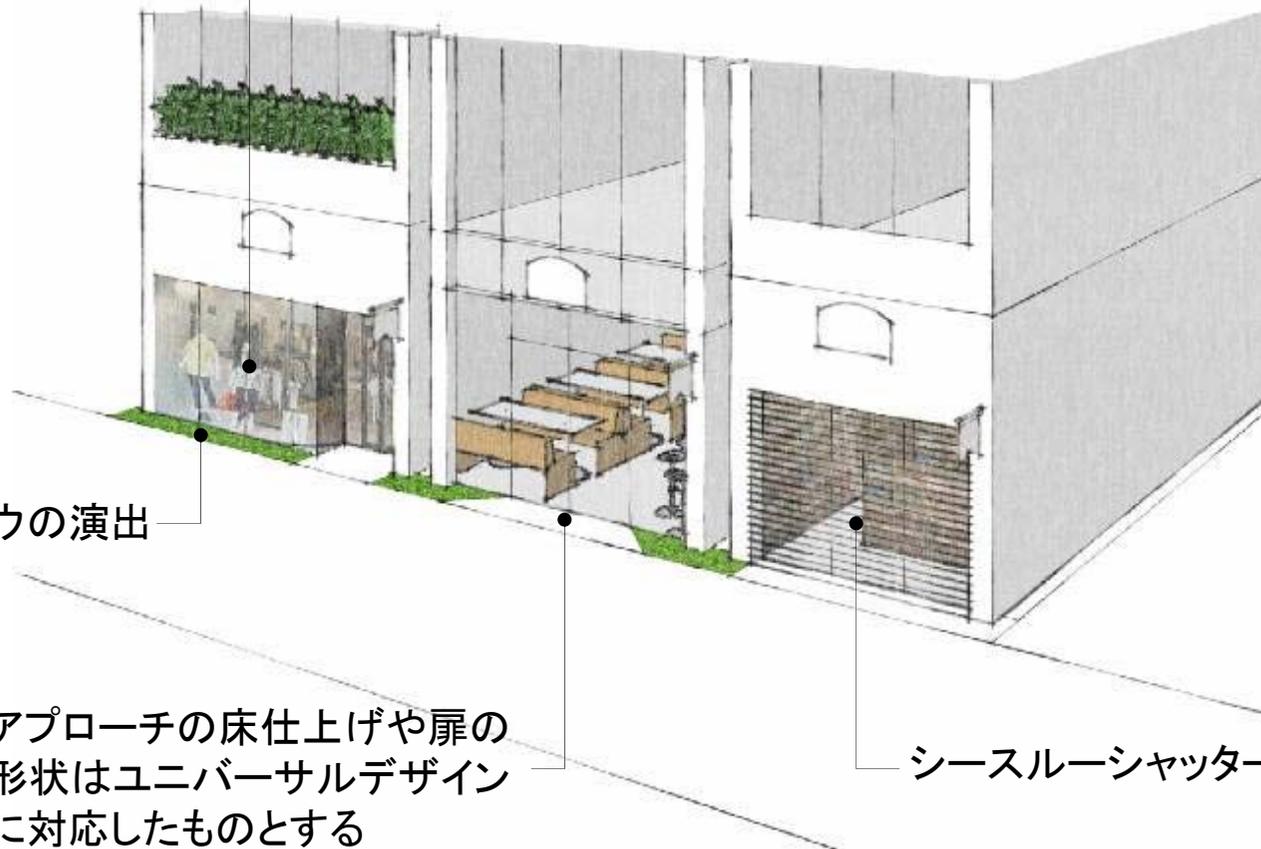
安らぎや落ち着きをイメージさ  
せるデザインを心掛け、統一感  
のある雰囲気づくりを行う

1階は主に店舗の用途に供  
するものにする。

ショーウィンドウの演出

アプローチの床仕上げや扉の  
形状はユニバーサルデザイン  
に対応したものとする

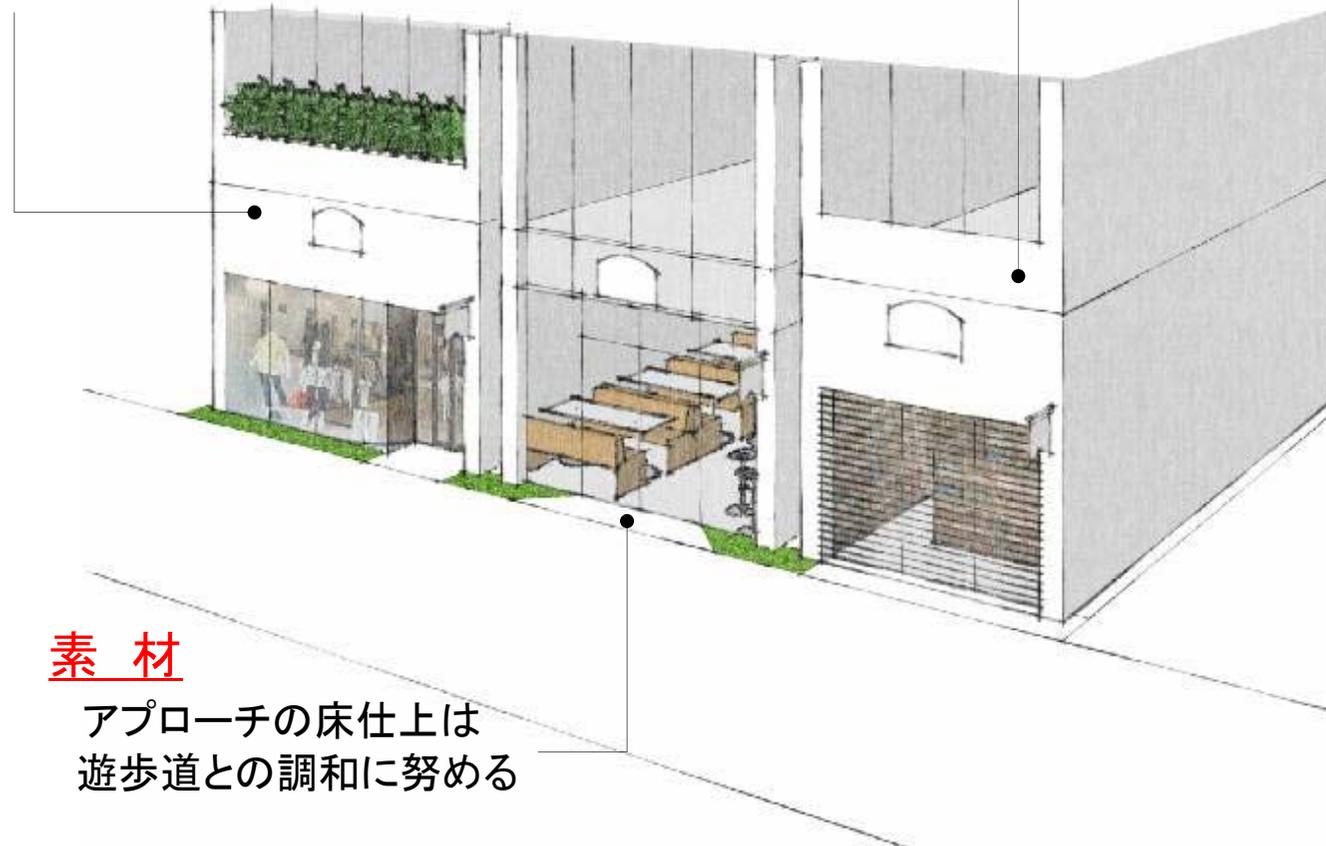
シースルーシャッター



## < 建 物 >

### 素 材

汚れにくく耐久性に優れ、  
質感と深みのある材料を用いる



### 素 材

アプローチの床仕上は  
遊歩道との調和に努める

### 色 彩

シックで落ち着いたイメージで  
周囲との調和に努める

#### ベースカラー

色相 7.5R~2.5GY

彩度 R,YR,YIは4以下

その他の色は2以下

明度 4以上

(勾配屋根は5以下)

#### サブカラー

使用限度 各面の30%まで

色相 用7.5R~2.5GY

彩度 R,YR,YIは4以下

その他の色は2以下

#### アクセントカラー

使用限度 各面の5%まで

## < 付属物・その他 >

### 植栽等

建物の足廻りやバルコニー等を緑化に活用する

### 夜間のライトアップ

閉店後もライトアップに努める

### テント

取付け位置やデザインは、建物との調和を図る

遊歩道等に突出し上空を占有する場合は収納式とし、突出幅は官民境界から1.0m以下とする

先端部の高さは、遊歩道の地盤面から2.5mを基本とする

テントの生地は防火製品とし、汚れにくく、耐久性に優れた製品とする



## < 付属物 >

### 広告物共通

自家用広告物に限る

### 屋上広告物

1棟につき1基までとし  
建物よりはみださない

### 突出広告版

遊歩道及び歩道に突出し占有しては設置せず、取付け位置や大きさ、デザインは、周辺との調和に努める。

### 壁面広告物

建物所有者及び入居テナントそれぞれが、各面に1基までとし、デザインは周辺との調和に努め、箱文字を基本とする

### 建築設備

建築設備機器が遊歩道や多目的広場から直接見えないようにルーパー等で隠蔽する

### 自動販売機

自動販売機の設置は景観に配慮する  
(袖壁等で隠蔽する)



## < 付属物 >

### 独立広告物

同一敷地内に設置するもので  
建物と調和するデザインとし、  
集合化に努める

### 窓面広告

窓面広告は原則的に3階  
以上には設置しない



### 独立広告物

可動式の場合は  
敷地内に設置する